

|         |  |  |
|---------|--|--|
| 認定権者記載欄 |  |  |
|         |  |  |
|         |  |  |

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（イ-①）

令和 年 月 日

久留米市長 あて

事業所住所  
事業所名  
代表者 印

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、\_\_\_\_\_（注2）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の中分類番号と中分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

$(B - A) / B \times 100$  (認定要件：減少率 $\geq 5\%$ ) 減少率 \_\_\_\_\_ %

A：申込時点における最近3か月間の売上高等 \_\_\_\_\_ 円（注3）

B：Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等 \_\_\_\_\_ 円（注3）

(注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

(注2) \_\_\_\_\_には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(注3) 企業全体の売上高等を記載。

番号 第 一 号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者名 久留米市長 大久保勉 印

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

(申請書イー①の添付書類)

(表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)

| 業種 (※1、2) | 最近の売上高 | 構成比  |
|-----------|--------|------|
|           | 円      | %    |
|           | 円      | %    |
|           | 円      | %    |
|           | 円      | %    |
| 全体の売上高    | 円      | 100% |

※1：業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種（日本標準産業分類の中分類番号と中分類業種名）を記載。中分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

※2：指定業種の売上高を合算して記載することも可。

(表2：企業全体の売上高等)

| A：企業全体の最近3か月 |     | B：企業全体の最近3か月の前年同期 |     |
|--------------|-----|-------------------|-----|
| 年 月          | 売上高 | 年 月               | 売上高 |
| 年 月          | 円   | 年 月               | 円   |
| 年 月          | 円   | 年 月               | 円   |
| 年 月          | 円   | 年 月               | 円   |
| 合 計          | 円   | 合 計               | 円   |

(注) 認定申請にあたっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが疎明できる書類等（例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など）や、上記の売上高が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）を準備すること。

中小企業信用保険法第2条第5項の規定による認定申請書にかかる売上額等について、以上のとおり申告いたします。

令和 年 月 日

(申告者の署名または記名押印)

氏 名 \_\_\_\_\_ 印